新生児聴覚スクリーニング 結果のお知らせ

　　　　　　　　　　　様

今回、お子さんの耳に小さな音を聞かせたところ、（右・左）耳で、「さらに検査が必要である」という結果が出ました。これは、「この検査では『聞き取れている』というはっきりした反応が得られなかったため、もう少し詳しく調べた方がいいでしょう。」ということを意味しています。

お子さんのきこえを正しく知ることは、ことばと心の成長のために、とても大切です。専門機関で詳しい検査をうけて、きこえの程度を明らかにしていきましょう。

　三重県では、聴力の程度などを詳しく検査および診察する専門機関として、下記の病院があります。

　また、今後子育ての相談や適切な支援をするために、三重県が運用する「新生児・小児聴覚検査情報データベースシステム」に今回の結果を登録し、関係機関とお住まいの市町及び県とで情報共有させていただきますので、ご理解とご了承をお願いします。お子様やご家族のプライバシーを守ることについては十分に配慮致します。

年　　月　　日

（産科医療機関）

○検査を実施する専門機関

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 医療機関 | 担当医 | 住所 | 電話番号 | Fax番号 |
| 二次聴力検査機関 | 市立四日市病院 | 鈴木慎也 | 四日市市芝田二丁目2-37 | （059）354-1111 | （059）352-1565 |
| 精密聴力検査機関 | 三重大学医学部附属病院 | 北野雅子 | 津市江戸橋２－１７４ | （059）232-1111 | （059）231-5218 |
| 国立病院機構三重病院 | 増田佐和子 | 津市大里窪田町３５７ | （059）232-2531 | （059）232-5994 |

※二次聴力検査機関では、さらに詳しい検査を行うために精密聴力検査機関に紹介する場合があります。